

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
白幡中学校



本校は、学校教育目標に『主体的に学ぶ生徒 正しく判断できる生徒 心身を鍛える生徒』を掲げています。白幡中学校のグラウンドデザインを基に、新時代の教育に対応するために、現代的な課題を取り入れながら、ICTの活用をしています。令和2年度より、総合的な学習の時間でSDGsを軸に、各学年・各教科・各領域にも結び付けて、学校全体でSDGsの取り組みをスタートした“行動の3年目”です。



■所在地：さいたま市南区白幡2-18-13 ■電話：048-861-3203

■FAX：048-836-1587

■交通：埼京線・武蔵野線 武蔵浦和駅 徒歩7分

01 “SDGs×STEAMs”～実社会で生きて働く力を～

今年度より、SDGsを柱とするESD教育に加えて、STEAMsを柱とする防災教育を行っていく予定です。地震大国・日本に住む私たちは、常に災害と隣り合わせで生活しています。3.11の東日本大震災の記憶がない世代が、いかに“ジブント化”するか。“圧倒的当事者意識”を持つためには、実際に経験する中で身に付けさせることは重要だと考えています。地域のコミュニティと交流しながら、身近な地域のフィールドワークをして、自分の目や鼻、耳など五感をフル活用して、子ども・大人・学校・家庭・地域のすべての人たちに生きて働く力が育つ取り組みをしていく予定です。

南区防災アドバイザーによる講演会（R3）



02 “好きなことは続けられる”～ゼミナール学習～

昨年度、2年生では「SDGs×ゼミナール」と題して、自分の興味や関心をベースにして、自由選択式のゼミナール形式でSDGs探究学習を行いました。『右利き・左利きゼミ』『お肌ゼミ』『世界一×日本一ゼミ』などのゼミで学びを深めていきました。最後のまとめでは、多種多様な発表形式で、PowerPointや劇、Webサイト、ゲームを考案したりと、創造力の豊かさを垣間見ることができました。学校図書館ともコラボして、少しずつSDGs教材や資料を蓄積しています。

ゼミ発表会の劇の様子（R3）



学校図書館とのコラボ



関連する目標のアイコンがついています。

03 “学びの持続可能を目指して”～3年間で地球市民に～

SDGsの目標達成は2030年。あとわずか8年しかありません。少しでも早く地球市民としての自覚と行動に繋げるために、SDGsを軸に総合は3年間を見通したカリキュラムマネジメントをしました。義務教育のゴールとして、3年生ではSDGsをテーマに1人ひとりが『卒業論文』を作成します。これからを生きる子どもに生きて働く力の育成とICTの推進校であるメリットを生かし、1人1台タブレットを活用して、パワーポイントでの卒論発表会を予定しています。2年生ではキャリア×SDGsで取り組みをスタートしていきます。1年生は、日常の“身近なSDGs”を取り上げて、多様な発表方法で、自分でテーマ・学習計画を立て、学びを調整しながら“私のSDGsプレゼン発表会”を行う予定です。

SDGs卒論中間発表会の様子（R3）

